

地域密着型サービス 運営推進会議 報告書

事業所名	認知症対応型共同生活介護 グループホーム ゆりはま			
開催日	令和5年3月29日（水） 15：30～16：00			
開催場所	グループホーム ゆりはま			
出席者	構成区分	人数	構成区分	人数
	地域住民の代表	2名		
	地域包括支援センター	1名		
事業所出席者	グループホーム	2名	入居者代表	1名
	事務局	2名		
欠席者				

《 グループホーム 状況報告 》（令和4年1月21日～令和5年3月20日）

基本目標						
利用者の状況	入居者	18名（定員：18名）				
	年齢	81歳～103歳（平均年齢：90.1歳）				
	介護度別	要介護1	要介護2	要介護3	要介護4	要介護5
	3名	7名	4名	3名	1名	2.6
入退居の状況	新規利用者	1名（老健より1名）				
	退居者	1名（老健へ1名）				

事故・ヒヤリハット報告について（令和5年1月1日～令和5年2月28日）

ヒヤリハット

※ヒヤリハットは事故が起こる前に気付いた事、起こっても利用者には変化がなかった場合のこと

	転倒 転落	表皮剥離	異食	喉詰め 誤嚥	離所	薬に関 する事	情報共有 ミス	その他	医療 健康	利用者 トラブル
1月	0	0	0	0	0	1	0	0	1	0
2月	0	0	0	0	0	0	0	1	0	0

事故

※事故とは起きてしまい利用者の観察が必要、または治療が必要になったこと

	転倒 転落	表皮剥離	異食	喉詰め 誤嚥	離所	薬に関 する事	情報共有 ミス	その他	医療 健康	利用者 トラブル
1月	1	0	0	0	0	0	0	0	0	0
2月	3	0	0	0	0	0	0	0	0	0

・是正予防処置：なし

《 主なご意見 》

・ヒヤリハットのレベル0にあげられていた薬が絡む事案は、新人職員によるのか、ベテラン職員によるものなのか。薬が絡む事案は、どこの事業所でも耳にする多い事案です。利用者の健康にかかわってくるので、再発の無いよう気を付けてほしい。

⇒ベテラン職員であったり、夜勤専門員によるミスが多いです。慣れというのも原因の一つではあるので、原因追求し再発防止していきます。

・非常勤職員1名減になっているのは何か理由があるのか？

⇒本人の都合もあり退職された。それに伴い、食事の業者委託に変更し対応している。

・夜間想定避難訓練はどのような内容でしょうか？

⇒夜間は夜勤者2人なので、実際に2人で避難誘導してもらいます。初期消火から始まり、出火場所から近い部屋の利用者を夜勤者2人で協力しながら避難誘導しています。訓練終了後、反省会も実施しています。

・避難、または避難訓練の際、利用者自身はこの経路で避難したらよいか理解できているのか？

⇒認知症利用者なので短期記憶障害もあり、経路については利用者自身で理解・判断することは難しいのが現状です。その為にも、日ごろの訓練で職員がどこの経路で避難したらよいか瞬時に判断し、利用者を案内できるようになれるかが求められてきています。

《 先回の要望・助言の対応報告 》

・外部評価受審結果、目標達成計画について

感染対応を行いながらの地域交流については、自施設だけで考えるのではなく、法人内他事業所と一緒に考えてはどうかというご意見を頂く。

⇒2月に行われた法人のGH部会で他施設に情報共有行う。

また、サンテリオン東郷全体の共通の課題として、来年度の目標に挙げていく予定。

《 その他 》

・利用者代表 松井鞠子様の発言

⇒ここで生活していて困るなんてことは一度もないし、こうしてもらいたいという希望はありません。楽しいなと思うこともないです。食べるものは何でも美味しいです。この味は…と嫌に感じることはありません。